

9月の予定

4日(金) 避難訓練

28日(月) 小学校運動会振替休業日
(朝から開所)



やかた便り



あすなろこどもセンタークラブ情報紙

令和2年8月31日 第5号



「改めて学び感じたこと」

立秋を迎えましたが、まだまだ暑い日が続きますね。体調管理に気をつけながらも、こどもたちと共にあそびを充実させていきたいと思います。

昨年度「カップス」という遊びを見つけ、こどもと一緒に楽しみました。こどもが遊びに夢中になる姿やどんどん人数が増えて日々「カップスやりたい」と言った声が聞こえる様子がとても嬉しく感じて、今年度こどもたちとの関わりをもっと深め、みんなが楽しむ場所作りをする思いを胸に、こどもセンターで試行錯誤しながら日々を送っています。

今年度はコロナウイルスが流行し、スポーツ交流会やあそぼうでえ・キッズくらぶなど、こどもたちが楽しみにしている行事が出来ないまま夏を迎えました。例年に比べてとても短い夏休み期間ですが、なにかできないかと職員で話し合い、お楽しみ会(水風船合戦)と夏祭りを企画することにしました。3密にならないように、いろいろなことに配慮しながら、こどもたちが楽しめることを考え、悩み、保育園の職員にも意見をもらいながら、内容を決定して準備をしました。今まではこどもが主体となって進めてきた夏祭りでしたが、感染予防として、今年度は職員が主体となって出店することに決めたことで準備期間も短く、「本当に開催できるのだろうか?」と夏祭りの主担当である私自身不安に思うことも多く焦っていました。その様子を見ていた職員に「大丈夫よ」「手伝うよ、なにしたらいい?」と声をかけていただき力を借りながら、着々と準備が進み開催前日を迎えました。こどもたちに夏祭りの流れを話すと「今年も金魚すくいあるんだ。楽しみ〜」「先生が出店するけど看板つくろうか」と言った声があがり、そこから一気に気持ちだけでなく部屋の雰囲気も夏祭りらしくなりました。当日には「先生が作ったご飯美味しい」「夏祭り楽しい」「まだまだ夏祭りしたい」と喜びの声を聞くことができました。

こどもたちの嬉しそうな姿を見て企画して良かったと感じたと同時に、一人の力では出来ないことも複数の力が集まれば出来ることがあるということを改めて学び、感じる事が出来ました。

まだまだ、コロナウイルスが流行っており、普段通りの生活ではない部分も多いと思いますが、その中でこどもと一緒に楽しみを見つけて、私が学び感じたことをこどもたちに伝えながら充実した日々を過ごしていきたいと思います。

岡村 鮎

お知らせ&お願い

◇ 9月28日の振替休業日について

小学校の振替休業日に伴い、朝からこどもセンターを開所します。利用される方はおかず入りお弁当の持参をお願いします。この日の活動でお楽しみ会を計画しています。後日配布する出欠票で出欠の有無を記入し、提出をお願いします。詳しいことは後日手紙にてお知らせします。



◇ 職員の退職について

7月27日をもってオリオンクラブに在籍していた佐藤淳子が退職しました。お世話になりました。

ちょこっとコーナー



ある日、アンドロメダクラブを覗いてみると、見たことのない眼鏡をつけている人が……。よく見ると、上手にLQブロックで作った眼鏡でした。あまりに上手な出来栄に、そういう玩具だと錯覚してしまうほどでした。「私にもかけさせて」とお願いしましたが、顔幅のサイズが作った人に合わせているため、他の人には合わずにつけられなかったことに驚きと落胆の気持ちを隠せませんでした。

特集 ～カシオペアクラブ編～

来月号は、「オリオンクラブ編」です。
お楽しみに。



玩具の部屋で集中してあそんでいるなど思い部屋を覗いてみると、一人の男の子を中心にカプラを積み上げていました。「顔が隠れるまで高くしてほしい」とカプラの中にいる子が言っていたのですが、カプラの数が足りずに断念。しかし、胸の高さまで積み上げられたことに満足していた様子でした。最後は積み上げられたカプラをなぎ倒しながら出てくる様子を見て「町を破壊するゴジラみたい」と歓声があがっていました。

12日に行われたお楽しみ会。水風船合戦を行いました。大量の水風船を作ったのも子どもたちです。暑い中でしたが、しっかり水分補給をし、スバルクラブで作っていた梅干を食べながら水風船を作りました。時々水風船が破裂してしまい、服が濡れることもありましたが、アクシデントも含めて楽しめることが準備ならではの楽しさですね。



番外編



ある日「魚釣りをしたい」と言った子を中心に、紙やクリップ、マジック等を使い、少しずつ魚釣りの準備を始めました。祭りには出店しないものの、あそびを盛り上げようと自分たちで次々に魚や釣竿を作っていく、出来上がると「魚釣りしませんかー」と祭りの出店のように自分たちで呼び込みをし、子どもが主体となって楽しんでいました。日々のあそびも盛り上がっています。



こどもセンター夏祭り

21日にこどもセンターで夏祭りを行いました。今年度はコロナウイルスの影響でなかなか行事が開催できない中、少しでも楽しめるようにと準備を進めてきました。今年は職員の出し物を主体として、子どもたちは楽しむことをメインに行いました。その時の様子を紹介します。

金魚すくい



スバルクラブでは金魚すくいをしました。始まる前から「金魚たくさん取ってクラブで飼おうな！」とワクワクしている様子。実際には玩具の金魚やアヒルをすくうゲームでしたが、自分のクラブに持ち帰り、ロッカーに並べて「たくさん金魚取ってきたよ」とうれしそうな様子でした。

ピンポンカップイン ダンボールフリスビー



スバルクラブとカシオペアクラブではダンボールフリスビーとピンポンカップインをしました。ピンポンカップインではカシオペアクラブで設置している方がなぜか高得点がでるようで、ダンボールフリスビーではスバルクラブの方が簡単だったという噂も……。その噂を確かめるためにどちらのクラブにも挑戦しに行った子からは「どっちも同じだったよ」と聞き、職員もほっと一安心。夏祭りに参加した全員の中から、2つのゲームの総得点上位25名には景品のプレゼントがありました。



※ホームページにも夏祭りの様子を掲載していますのでご覧ください。

